



2019年9月3日

各位

会社名 株式会社シーアールイー
代表者名 代表取締役社長 亀山 忠秀
(証券コード 3458 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 永浜 英利
(TEL 03-5572-6600)

2019年7月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年9月13日に公表しました2019年7月期連結業績予想を修正することを、2019年9月3日開催の取締役会にて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2019年7月期連結業績予想数値の修正（2018年8月1日～2019年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,100	2,100	1,900	1,300	52.27
今回修正予想 (B)	23,920	1,640	1,370	680	27.20
増減額 (B-A)	△8,180	△460	△530	△620	
増減率 (%)	△25.5%	△21.9%	△27.9%	△47.7%	
(参考) 前期実績 (2018年7月期)	33,584	3,186	3,103	2,103	83.30

(注) 2018年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2019年7月期の連結業績における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、ストックビジネスである不動産管理事業は順調に拡大し、計画及び前年同期を上回る業績で推移しました。しかしながら、フロービジネスである物流投資事業において、売却を予定しておりました3物件に関しまして、来期以降へと期ずれが発生いたしました。その結果、売上高が業績予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、既存のマスターリース及び資産活用を中心とした不動産管理事業が堅調に推移したことに加え、昨年買収した株式会社ロジコムの子会社（但し、株式取得関連費用を除く）もあり、計画を上回って推移しましたが、上記要因の減収を補えず、営業利益、経常利益が業績予想を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、投資有

価証券の減損処理の影響により、業績予想を下回る見込みであります。

これらが主要因となり、2019年7月期の連結業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

2. 期末配当

期末配当につきましては、2018年9月13日に公表しました期末配当予想1株当たり21円00銭を変更する予定はありません。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上